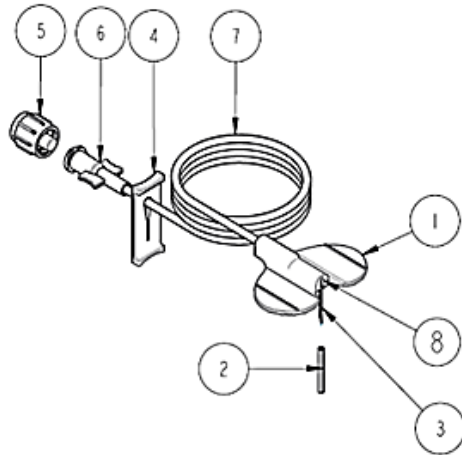


フローイース投与セット

再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】 構成



- ① 翼付き針用ハブ（ポリ塩化ビニル樹脂（DEHP フリー））
- ② 針プロテクター
- ③ 90°曲がり針（ステンレス鋼）
- ④ スライドクランプ
- ⑤ ルアロックキャップ
- ⑥ 雌ルアロックアダプタ（ポリエステル）
- ⑦ チューブ（ポリ塩化ビニル樹脂（DEHP フリー））
- ⑧ 接着部

原理

チューブの片方の端部は、シリンジポンプのシリンジに接続することができる雌ルアコネクターであり、他方の端部は、90°に曲げられたステンレス製の 24G 針であり、針は翼付きのハブに固定されているので、翼部で針を把持できるとともに、刺入後に翼部を粘着性のドレッシング等で皮膚に固定できる。皮下注入を意図されており、針長さは、6 mm、9 mm、12 mm の 3 種類が用意されているので、患者に合わせて選択できる。スライドクランプがついており、注入を停止することができる。

【使用目的又は効果】

注射筒又は輸液セット等に接続し、皮下に注射用医薬品を持続的に注入するために用いること。

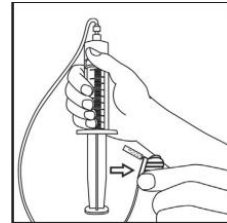
【使用方法等】

＜使用前の準備＞

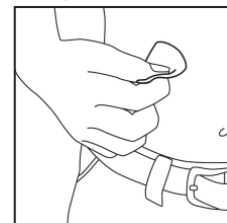
- 1) 手を洗ってから消毒液で消毒し、投与セットの袋が破損していないことを確認する。滅菌有効期間、針の種類が適正であることを確認してから開封し、清潔な場所に置く。

＜使用中の操作＞

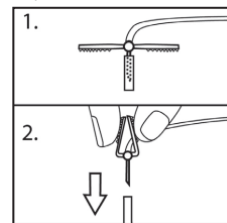
- 2) 雌ルアロックアダプタのルアロックキャップを外し、薬液の入っているシリンジに接続する。シリンジをゆっくりと押して、投与セットの先端まで薬液で満たす。



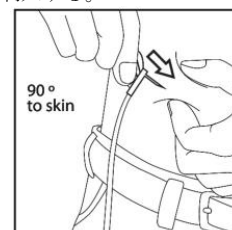
- 3) 医師に指示された穿刺部位を消毒液で拭いてから乾かす。



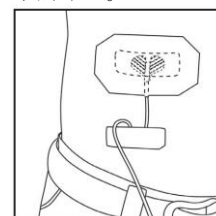
- 4) 翼部を針の反対側に合わせて 2 本の指で下向きに保持し、針プロテクターを外す。



- 5) 穿刺部の皮膚を約 2.5 cm つまむようにして、針を皮膚に対して垂直の角度で刺入する。

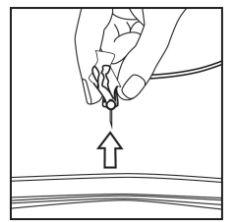


- 6) 翼部を上げてテープで固定し、血液の逆流がないことを確認してから、透明な粘着性のドレッシングでカバーして固定する。薬液の注入を開始する。

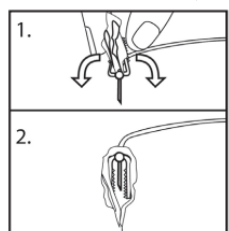


＜使用後の操作＞

- 7) 薬液投与が終了したら、粘着性ドレッシングをはがし、翼部を重ねて保持しながら針を真直ぐ上向きに抜く。直ちに穿刺部位に滅菌ガーゼをあて、絆創膏で軽く押さえる。



- 8) 誤穿刺を防ぐために、翼部を針方向に折り曲げて針が露出しないようにして、決められた方法で廃棄する。



＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- 1) 誤って手指等に針を刺さないように取り扱いには十分注意すること。
- 2) 針プロテクターを外す際は、針先が針プロテクターに触れないように注意すること。[針先が変形するおそれ]
- 3) ルアロックアダプタに薬液を付着させないこと。[接続部が緩むおそれ]
- 4) 使用後に針プロテクターをリキャップしないこと。[誤穿刺のおそれ]

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・ 静脈注入には使用しないこと。
- ・ 流量 300 mL/h 以上の注入には使用しないこと。[流量抵抗が大きくなるおそれ]
- ・ 使用中は本品の破損、接続部の緩み、空気混入、液漏れ及び詰まり等について、定期的に確認すること。
- ・ ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- ・ チューブを身体の下等に挟まないように注意すること。[チューブの折れ、閉塞、破損、伸び等が発生するおそれ]
- ・ チューブとルアロックアダプタとの接続部に過度な負荷を加えないよう注意すること。[チューブの抜け、破損、伸び等が発生するおそれ]
- ・ 針管に過度な負荷をかけないように注意すること。[針管部分の曲がりや破断、針用ハブの破損のおそれ]
- ・ ルアロックアダプタを接続する際は、過度な締め付けを行わないこと。[コネクタが外れなくなるおそれ]
- ・ 翼部の固定を確実にすること。[針管がずれることで組織を損傷させるおそれ]
- ・ プライミング後は直ちに薬液を投与すること。[薬液が汚染されるおそれ]
- ・ 針は金属製であり、MRI 等金属への影響が考えられる場合は、事前に影響度を確認したうえで使用すること。
- ・ 医師に指示された針長のニードルセットを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 環境条件

- ・ 水ぬれに注意し、直射日光や、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

- ・ 3 年
- ・ 包装の使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売業者 イワキ株式会社

外国特例認証取得者 Takeda Pharmaceuticals U.S.A., Inc.
(米国)